



# 幼稚園だより

令和6年度  
9月号

令和6年9月2日  
文京区立湯島幼稚園

## 感謝の気持ち

園長 前田 宏子

いよいよ2学期が始まりました。今年も暑さの厳しい日が続きました。そして、雨が降るとゲリラ豪雨だとニュースが流れ、大きな地震も起こりと自然の猛威を警戒する日々が多かったように思います。様々な自然災害が起こり、被害に遭われた方々にお見舞いを申し上げます。

今年オリンピック・パラリンピックの年ですね。パリでのたくさんの選手の活躍がテレビで放映され、釘付けになっていた方も多かったのではないのでしょうか。私もテレビの前で声を張り上げて応援をしていました。一生懸命に競技に取り組んでいる姿は見ている人に感動を与えてくれます。笑顔で喜びの涙を流している人もいれば、悔しさに歯を食いしばりながら涙している姿もありました。そして、選手たちのインタビューの受け答えで印象に残っている言葉はどの人も今まで自分を支えてくれた方々への感謝の言葉を口にしていました。間違いなく一番苦しい時間を過ごしていたのは選手自身だと思います。しかし、選手たちは「自分一人ではここまでくることは出来なかった、たくさんの人に支えられ、今の自分があります」と答えていました。

私たちの生活でも同じだと思います。今までのたくさんの人の関わりがあったからこそ今の自分があります。一人で頑張っているつもりでも、実はその周りにたくさんの人の手助けや励ましがあって進んでいることが多いです。そのことについて、感謝の気持ちを言葉にして伝えることができることはとても大切なことだと今回のインタビューを見て感じました。

2学期は運動会や発表会など様々な行事があります。たくさんの方々に見守られていることに感謝し、教職員一同、子どもたちと共に楽しい生活をつくっていきけるようにしたいと思います。保護者の皆様、地域の皆様には今後ともご理解ご協力をお願いいたします。